

令和2年度上島町当初予算 (一般会計・特別会計)

主要事業の概要



上島町マスコットキャラクター「かみりん」

本資料は以下のルールにより掲載しております。

＊事業は、款ごとに掲載しています。

事業名の後にある主な[]について

[新規]：2020(R2)年度当初予算から新たに始まる事業

[新規(継続)]：2019(R1)年度当初予算には計上されていないが、
補正予算で計上され実施している事業

[継続]：2019(R1)年度以前の当初予算でも計上されている事業

＊金額は千円単位で掲載しています。



【岩城橋完成予想図】

【総務費】

総務管理費 財産管理費

個別施設計画策定事業（総務課）

[新規] 7,546 千円

【事業期間 2020(R2)年 5 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 7,546 【特定財源：過疎債 6,500】

上島町の所有する施設の中長期的な維持管理・更新に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るため、平成28年度に策定した「上島町公共施設等総合管理計画」を基に、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「上島町個別施設計画」を策定するものです。



【総務費】

選挙費 町長選挙費・町議会議員選挙費

町長・町議会議員選挙（総務課）

[継続] 14,035 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：報酬 1,104、職員手当 4,298、旅費 10、需用費 5,226、役務費 3,117、使用料及び賃借料 280

令和2年度中に任期満了となる、町長・町議会議員選挙を円滑に執行するために予算計上するものです。



【総 務 費】

総務管理費 企画振興費

ふるさと事業補助金 (企画情報課)

[継続] 3,833 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 3,733 【特定財源：雑入 700】

上島町の活性化のために地域住民や団体等が取り組む公共的活動費の全部又は一部を補助するものです。次のような活動に対して補助しています。

- ・ Love&Beat Live
- ・ ゆめしま海道いきなマラソン
- ・ ゆげシーサイドフェスティバル
- ・ ふるさと夜市
- ・ 弓削招待・OB サッカー大会
- ・ ゴミステーションの購入



サイクルフリー事業 (企画情報課)

[継続] 2,565 千円

【事業期間 2012(H24)年 10 月～※2022(R4)年 3 月(予定)】

■事業費内訳：需用費 165 役務費 2,400 【特定財源：過疎債 2,100】

しまなみ海道は「サイクリストの聖地」として国内外から注目されており、上島町の「ゆめしま海道」に訪れるサイクリストも年々増加し、さらに多くのサイクリストを上島町に呼びこむため、上島町と本土を結ぶ航路を利用する町外サイクリストの自転車料金を無料化しています。

(過去の利用台数)

- ・ H24. 10～H25. 9 4,043 台
- ・ H25. 10～H26. 9 4,702 台
- ・ H26. 10～H27. 9 6,345 台
- ・ H27. 10～H28. 9 8,701 台
- ・ H28. 10～H29. 9 10,277 台
- ・ H29. 10～H30. 9 9,398 台
- ・ H30. 10～R1. 9 11,823 台
- ★R1 年度見込み 12,000 台



【総 務 費】

総務管理費 企画振興費

移住定住促進事業(移住・定住・空家バンク)(企画情報課) **[継続(拡充)] 10,509 千円**

【事業期間 2020(R2)年4月～※当面継続】

■事業費内訳：報償費 105 旅費 276 委託料 2,338 負担金 100 補助金 7,690

【特定財源：県費補助金 2,000 過疎債 3,900】

近年増加傾向にある上島町への移住者の流れを「上昇気流」と捉え、「住みたい町」「住み続けたい町」としての魅力向上を目指し、移住ポータルサイトの開設や空き家バンクの充実を図ります。

また、空き家改修補助金に加え、空き家を活用するための不要な家財道具等の処分に対する補助も新設し、多くの空き家に灯りを戻すための取組を進めます。



公共交通施設整備事業(企画情報課)

[継続] 308,011 千円

【事業期間 2019(H31)年4月～2022(R4)年3月(予定)】

■事業費内訳：需用費 166 旅費 15 委託料 1,000 公有財産購入費 14,666

補償・補てん及び賠償金 292,164 【特定財源：合併特例債 291,400】

上島町の玄関である生名島立石港と尾道市因島の土生港（長崎栈橋）の間を運航する町営「生名フェリー」は、平日の朝夕の通勤・通学、休日の島外への買い物等の利用はもちろん、正月・お盆等の繁忙期には、現在の施設（両栈橋の車両待機レーン等）規模を大幅に超える利用者がおり、待機車両が県道に長蛇で溢れ出し、危険な状況となっています。

また、2021(R3)年度完成の岩城橋開通後には、今にも増した利用者が見込まれることから、岩城橋完成までの早急な対策が必要であるため、土生港長崎栈橋の車両待機レーン等を整備します。



【総 務 費】

総務管理費 公共交通運営費

長江～土生航路補助事業（公共交通課）

[継続] 1,230 千円

【事業期間：2015(H27)年 8 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 1,230 【特定財源：過疎債 1,000】

長江～土生航路の最終便（長江発 20：00、土生発 20：20）の運航経費の一部を町が補助することにより、住民の日常生活に必要不可欠な交通手段を確保し、住民ニーズへの対応と交通利便性の向上を図るものです。



- ・最終便運航に係る燃料費と港湾使用料相当額を補助
- ・平日運航便のみ補助対象
- ・岩城橋開通まで補助継続予定

下弓削～土生～長江航路運賃等補助事業（公共交通課）

[継続] 5,890 千円

【事業期間：2016(H28)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 5,890 【特定財源：過疎債 4,700】

下弓削～土生～長江航路の運賃補助及び運航補助を行うことにより、夜間の移動手段を確保し、交通と生活の利便性の向上を図るものです。



- ・運賃補助（弓削発 21：35、長江発 22：00）
予算計上額…2,640 千円
- ・運航補助（土生発 23：00、長江発 23：10）
予算計上額…3,250 千円
- ・岩城橋開通まで補助継続予定

【民生費】

児童福祉費 児童福祉総務費

子ども医療事業（住民課）

[継続] 15,247 千円

【事業期間 2011(H23)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 8 需用費 81 役務費 398 扶助費 14,760

【特定財源：県費 2,395 過疎債 7,800】

子育て環境の充実を目的として就学前までの医療費完全無料化（0 歳から 6 歳）に加え、小学 1 年生から中学 3 年生までの医療費助成を行うものです。



保育料等第 2 子無料事業（住民課）

[継続] 3,404 千円

【事業期間 2016(H28)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 3,404 【特定財源：過疎債 2,700】

町独自の保育料等軽減として、第 2 子児童の保育料等を実質無料とするため、補助金を交付するものです。（国の制度では、第 3 子以降は無料、3～5 歳児の保育料は無料で副食費のみ負担、0～2 歳児は住民税非課税世帯のみ無料となっています。）

放課後児童健全育成事業（住民課）

[継続] 7,877 千円

【事業期間 2008(H20)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 7,877

【特定財源：国費 2,625 県費 2,625】

弓削・岩城・生名地区の児童を対象にして、放課後及び長期休暇中に児童の健全育成を目的に行うものです。



【民生費】

児童福祉費 児童福祉総務費

子どものインフルエンザ予防接種助成事業（住民課） **【新規】 4,844 千円**

【事業期間 2020(R2)4月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 1,678 補助金 3,166 【特定財源：過疎債 4,000】

定住促進事業の廃止に伴い、子育て世帯への支援施策として、保護者の経済的負担の軽減、疾病の重症化の予防、幅広い子育て世帯への支援を目的に行うものです。



社会福祉費 高齢者福祉費

上島町75歳以上優待制度事業（健康推進課） **【継続】 5,544 千円**

〔事業期間：2017(H29)年9月～当面継続〕

■事業費内訳：使用料 5,544 【特定財源：過疎債 4,400】

高齢者福祉の施策として、町内75歳以上を対象に生名フェリーの旅客運賃を無料化（優待）するものです。



【衛 生 費】

保健衛生費 予防費

予防接種事業 (健康推進課)

【継続】 16,927 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：報酬 110 旅費 32 需用費 366 役務費 458
委託料 15,836 負担金 125

感染症の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図ることを目的に実施するものです。



がん検診事業 (健康推進課)

【継続】 24,456 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：需用費 389 役務費 691 委託料 22,806
使用料 370 負担金 200

がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康保持及び増進を図ることを目的に実施するものです。



【農林水産業費】

農業費 農業振興費

有害鳥獣総合捕獲事業（農林水産課）

[継続] 3,000 千円

【事業期間 2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳: 報償費 3,000【特定財源: 県費 1,350】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・カラスの捕獲許可者の捕獲に係る報償金を支払うものです（県補助捕獲頭数に対して定額）。



鳥獣被害防止総合対策事業（農林水産課）

[継続] 1,510 千円

（鳥獣被害緊急捕獲活動支援事業）

【事業期間 2009(H21)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳: 補助金 1,510【特定財源: 県費 1,510】

農作物に被害を及ぼすイノシシ・タヌキ・カラスの捕獲許可者の捕獲に係る買上金の上乗せ部分を補助するものです。（国交付金 10/10 県の間接定額補助）。



捕獲隊育成事業（農林水産課）

[継続] 1,951 千円

【事業期間 2008(H20)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳: 補助金 1,951【特定財源: 県費 120】

狩猟者が高齢化で減少傾向にある中、有害鳥獣捕獲を効果的に進めるため、狩猟免許の取得及び更新等、捕獲隊の組織化、捕獲技術の向上等に必要な経費に補助するものです。



【農林水産業費】

農業費 農業振興費

新規就農総合支援事業（農林水産課）

[継続] 6,031 千円

【事業期間 2012(H24)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：旅費 306 負担金及び補助金 5,725

【特定財源：県費 6,030】

新規就農者に対し、一人当たり年間 150 万円で最長 5 年間にわたり就農給付金を支給する給付事業と都市部において新規就農希望者へ PR を行う推進事業です。



農林漁業インターン事業補助金（農林水産課）

[継続] 2,700 千円

【事業期間 2004(H16)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：負担金及び補助金 2,700

新たな農漁業の担い手の確保のため、経営に必要な技術習得を支援するもので、月 10 万円を支給します。最長 2 年間で、おおむね 50 歳以下が対象者です。



農業費 農地費

農村地域防災減災事業（農林水産課）

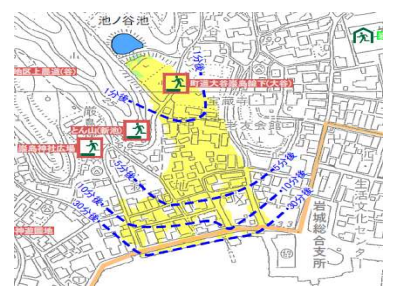
[新規] 7,260 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 7,260

【特定財源：県費 6,000】

農村地域住民の生命と財産を守ることを目的として地震、豪雨等の災害により、ため池が決壊した場合の浸水想定区域図を作成するものです。



【農林水産業費】

農業費 農地費

ため池豪雨災害緊急対策事業 (農林水産課) **[新規(継続)] 4,290 千円**

【事業期間 2019(R1)年 12 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 4,290

【特定財源：県費 2,150 緊急自然災害防止対策債 2,100】

地震・豪雨等の災害により、決壊の恐れがある未使用ため池を埋立てることにより、農村地域の防災・減災を図るものです。



水産業費 水産業振興費

水産環境整備事業 (農林水産課) **[継続] 118,560 千円**

【事業期間 2018(H30)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 118,560

【特定財源：県費 84,388 公共事業等債 30,500】

海洋・沿岸域における水産資源の増大と豊かな生態系の維持回復を図ることを目的に魚礁、増殖礁の造成を行うものです。



【農林水産業費】

水産業費 漁港建設費

地域水産物供給基盤機能保全事業（農林水産課） **[継続] 299,000 千円**

【事業期間 2012(H24)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 288,000 委託料 11,000

【特定財源：県費 237,200 過疎債 60,400】

地域における水産資源の維持及び増大並びに水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、漁港関連施設の整備等を行うものです。



海岸保全施設整備事業（農林水産課）

[新規] 50,000 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 50,000

【特定財源：県費 27,100 】

漁港施設及び背後地の民家の防災、減災対策を図るため、海岸保全施設の整備等を行うものです。



【商 工 費】

商工費 商工振興費

上島町新規出店者店舗改修事業 (商工観光課) **[継続] 500 千円**

【事業期間 2018(H30)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 500

2021 (R3) 年度完成予定の岩城橋開通に合わせ、多くの観光客動員が予想される中で、商業振興を目的として空き店舗の利活用等を推進するための補助金です。



商工費 観光費

サイクリングしまなみ 2020 (商工観光課) **[継続] 4,601 千円**

【事業期間 2014(H26)年～※隔年で当面継続】

■事業費内訳：旅費 16 報償費 100 需用費 130 負担金 4,355

愛媛・広島両県を主体に、しまなみ海道(高速道路)を通行止めにして広域で行う国際サイクリングイベント。国内外からのサイクリスト誘致を目的に開催します。上島町コースは自転車も船も楽しめ、二つの海道を走れることから非常に人気の高いコースです。



商工費 観光費

瀬戸内かみじまアートプロジェクト事業 (商工観光課) **[継続] 2,200 千円**

【事業期間 2019(H31)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 2, 200

【特定財源：国費（離島活性化交付金） 予定 1, 100 過疎債 800】

2019 年の防波堤アート事業に続き、町内の周遊性を高め、滞在時間延伸による消費拡大を目的とするアート推進事業を実施します。日本を代表するアートディレクターに参画いただき、制作案および制作計画作成のためのワークショップを開催します。制作年度は R3 年度。



瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ事業 (商工観光課) **[新規] 500 千円**

【事業期間 2020(R2)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：負担金 500

令和 2 年度で第 20 回開催となるウォーキングイベントの「瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ」にゆめしま海道コースとして参画します。イベントに参画することで、様々な媒体による上島町の情報発信が見込めます。



【土 木 費】

土木管理費 土木総務費

社会資本整備総合交付金事業:廃屋解体 (建設課) **[継続] 11,200 千円**

【事業期間 2013(H25)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：補助金 11,200 【特定財源：国費 5,600 県費 2,800】

国の交付金及び県補助金を受け
特定老朽危険空家等の廃屋解体工
事費の補助をするものです。

補助金最大 160 万円を補助し、
(補助対象額最大 200 万円の 8/10)
廃屋対策を実施します。

1,600 千円×7 戸=11,200 千円



社会資本整備総合交付金事業:木造住宅耐震事業 (建設課)

[新規(継続)] 6,420 千円

【事業期間 2006(H18)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：委託料 560 補助金 5,860

【特定財源：国費 2,939 県費 1,445】

国の交付金及び県の補助金を受け、木造住宅の耐震診断、設計、工事、工
事施工監理費の補助をするものです。

○耐震診断(派遣)	55.9 千円×10 戸÷	560 千円
○耐震診断(補助)	40 千円× 1 戸=	40 千円
○耐震設計	100 千円× 4 戸=	400 千円
○耐震工事施工監理	20 千円× 4 戸=	80 千円
○総合支援メニュー (耐震改修工事)		
	1,020 千円× 2 戸=	2,040 千円
○総合支援メニュー (段階的耐震改修工事)		
	500 千円× 2 戸=	1,000 千円
○耐震改修シェルター	400 千円× 2 戸=	800 千円
○ブロック塀等安全対策事業		
	300 千円× 5 戸=	1,500 千円

【土木費】

道路橋りょう費 道路維持費

町道維持管理事業:道路 (建設課)

[継続] 28,224 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 28,224

【特定財源:辺地債 4,300 防対債 3,900】

町の管理する町道等の補修・改良工事を実施するものです。



道路橋りょう費 道路新設改良費

防災・安全社会資本整備交付金事業:舗装 (建設課) **[継続] 22,712 千円**

【事業期間 2014(H26)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 22,712

【特定財源:国費 15,898 辺地債 6,800】

国の交付金を受け、町内既存道路の舗装補修を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



防災・安全社会資本整備交付金事業:法面 (建設課) **[継続] 6,260 千円**

【事業期間 2015(H27)年 4 月～※当面継続】

■事業費内訳：工事請負費 6,260

【特定財源：国費 4,382 辺地債 1,800】

国の交付金を受け、町内既存道路の法面对策を行い、安全かつ円滑な道路交通網を確保し大規模災害に備えるものです。



【土木費】

河川費 砂防費

がけ崩れ防災対策事業:砂防 (建設課)

[継続] 99,957 千円

【事業期間 2004(H16)年 10 月～※当面継続】

- 事業費内訳：工事請負費 99,957
- 【特定財源：県費 58,473 防対債 40,800】

県の補助金を受け、がけ崩れの恐れがある住家を守るための対策工事を実施するものです。



(岩城地区)長江 C 地区がけ崩れ防災対策

住宅費 住宅建設費

社会資本整備総合交付金事業:住宅 (建設課) [新規(一部継続)] 4,708 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2024(R6)年 3 月】

- 事業費内訳：委託費 4,708
- 【特定財源：国費 2,354】

国の交付金を受け、公営住宅長寿命化計画の更新を行うものです。



【教 育 費】

社会教育費 社会教育総務費

弓削高等学校振興対策事業 (教育課)

[継続] 9,393 千円

【事業期間 2013(H25)年 4 月～当面継続】

■事業費内訳：補助金 9,393 【特定財源：国費 1,157 過疎債 6,500】

上島町で唯一の県立高校である弓削高校の振興を目的として、生徒の通学費(船舶定期券)に係る補助や入学祝い金に対する補助を行うものです。



社会教育費 文化遺産費

埋蔵文化財調査事業 (教育課)

[継続] 11,767 千円

【事業期間 2013(H25)年 4 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：報酬 3,699 職員手当 305 共済費 399 報償費 340
旅費 464 需用費 1,944 役務費 156 委託料 3,861
使用料及び賃借料 483 工事請負費 116
【特定財源：国費 5,456】

宮ノ浦遺跡及び弓削島荘の国史跡指定を目標として事業を実施するものです。

- ・佐島・宮ノ浦遺跡発掘調査
- ・埋蔵文化財包蔵地詳細分布調査
- ・弓削島荘遺跡調査



出土製塩土器

【教 育 費】

保健体育費 保健体育総務費

東京 2020 聖火リレー (教育課)

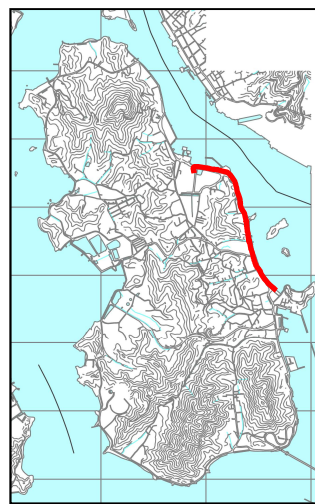
[新規] 539 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月】

■事業費内訳：需用費 300 役務費 74 使用料及び賃借料 165

東京 2020 オリンピックに先立ち、日本国内において聖火リレーが実施されます。

聖火は、オリンピック大会の全てのシンボルの中で、最も神聖なるものとされています。愛媛県内でも全市町がランナーのリレーにより聖火を繋いでいくことになっており、上島町では4月22日(水)に生名島で実施されます。



スポーツマスターズ 2020 (教育課)

[新規] 1,210 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2020(R2)年 9 月】

■事業費内訳：報償費 300 旅費 23 需用費 370 役務費 46
使用料及び賃借料 471

競技志向の高いシニア世代を対象に、参加者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与する、国体に次ぐ規模のスポーツ大会です。上島町では9月19日(土)、20日(日)に生名スポレク公園蛙石野球場で、軟式野球が実施されます。



【消防費】

消防費 非常備消防費

愛媛県消防操法大会（総務予防課）

【継続】 1,349 千円

【事業期間 2020(R2)年 7 月】 隔年開催

■事業費内訳：旅費 1,196 需用費 49 役務費 6 使用料 98

これまで、越智今治地区消防操法大会を隔年開催し、成績上位のチームが愛媛県消防操法大会に出場していましたが、令和 2 年度から、県内 20 市町全ての消防団が愛媛県消防操法大会に出場することとなりました。



消防操法大会

上島町からは、町内予選を勝ち抜いた小型ポンプ操法 1 チームと、ポンプ車操法 1 チームが県大会に出場します。日頃からの訓練の成果を披露する場であり、団員の消防技術向上と士気の高揚を図り、地域における消防活動の充実に寄与します。

消防費 防災費

耐震性貯水槽設置事業（総務課危機管理室）

【新規】 32,000 千円

【事業期間 2020(R2)年～2022 年(R4)年】

■事業費内訳：工事請負費 32,000

【特定財源：国費 16,000 合併特例債 15,200】

災害に備えて、3 か年で合計 3 基の耐震性貯水槽を整備するものです。

○40 t タンク N=1 基



（生名地区）恵生団地B棟設置完成イメージ

【消 防 費】

消防費 防災費

自主防災組織活性化支援事業費（総務課危機管理室）

[新規(継続)] 900 千円

【事業期間 2019(R元)年～2021 年(R3)年】

■事業費内訳：補助金 900 【特定財源：県費 450】

自主防災組織の活性化を目的として、自主防災組織が実施する組織活性化のための活動に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。



上島町防災マップ更新事業（総務課危機管理室）

[新規] 1,917 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2021(R3)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 1,917

近年多発する大規模災害及び今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震に備えるため、正確な情報を掲載した防災マップに更新します。



災害情報伝達システム更新事業（総務課危機管理室）

[新規] 77,902 千円

【事業期間 2020(R2)年～2021(R3)年】

■事業費内訳：工事請負費 77,902 【特定財源：辺地債 76,000】

放送の遅延や音質劣化を解消するとともに、個人が所有する端末への情報配信を可能にすることで、災害時に必要な様々な情報を広く発信する体制を整えるため、災害情報伝達システムを更新します。



公共下水道・農業集落排水・浄化槽・簡易水道 事業会計

公営企業会計移行事業（生活環境課）

[新規] 18,821 千円

【事業期間 2020(R2)年 4 月～2022(R4)年 3 月】

■事業費内訳：委託料 18,821 千円

(公共下水道：8,404 千円 農業集落排水：4,147 千円 浄化槽：2,783 千円
簡易水道：3,487 千円)

【特定財源：公営企業会計適用債 18,600】

平成 31 年 1 月に総務省の通達により、公営企業会計の適用範囲が拡大され、人口 3 万人未満の自治体における下水道事業・簡易水道事業についても、令和 6 年度までに公営企業会計へ移行することが求められています。

このため、令和 2 年度から 3 ヶ年かけて公営企業会計への移行事業を行うものです。

農業集落排水事業会計

【農業集落排水事業費】

農業集落排水事業費 農業集落排水建設費

農山漁村地域整備交付金事業（生活環境課）

[継続] 10,500 千円

【事業期間 2018(H30)年 4 月～2020(R2)年 3 月】

■事業費内訳：工事請負費 10,500 千円

【特定財源：国費 5,000 県費 1,000 辺地債・下水債 3,800】

国の交付金及び県補助金を受け、農業集落排水処理の長寿命化計画に伴う老朽施設の改修工事を実施するものです。

(事業内容)

- ①西部処理場機器改修工事
(引込計器盤・散水ポンプ)
- ②西部地区中継ポンプ 1 箇所
- ③マンホール補修 9 箇所



西部処理場